

## 与田浦コスモスまつり

# 秋、花ざかり

9月11日から10月10日まで、JR十二橋駅近くの与田浦十二町歩で与田浦コスモスまつりが行われ、約300万本のコスモスが訪れた観客に秋を届けました。各週末には、おらんだ楽隊の演奏や餅つき大会などのイベントも。9月17日に開催されたミスあやめ撮影会では、季節外れの暑さの中「目線こっちにくださいーい！」とカメラマンたちのリクエストに、2人のミスあやめは、こちらも満開の笑顔で応えていました。



▲着物と花のコントラストが美しい

「コスモスまつり」を動画で見よう!!  
スマートフォンでアプリを起動し、この写真にかざしてください



▲心臓マッサージはかなり体力を使います



▲自衛隊特製の豚汁も振る舞われました

## 全市いっせい総合防災訓練

# 地震だ！ その時、できること

10月1日8時30分、市内全域に地震発生のサイレンが！ これは、初の試みとなった全市いっせい総合防災訓練の開始の合図。自宅や職場などで頭を守るためのシェイクアウト訓練を実施したあとは、市内4カ所の訓練会場で、参加者がAEDを使った心肺蘇生、がれきの下敷きになった人の救出方法などを消防隊員や防災士から教わりながら体験しました。

佐原訓練会場の市役所では、消防隊員がはしご車を使って高層階に取り残された人を救出したり、自衛隊員が屋上からロープを使って降下したりする特殊訓練も実施。約40mの高さから、頭を下にしてロープを高速で滑り降りる自衛隊員の様子に、会場からは拍手が起こりました。

今回は訓練でしたが、本当の災害に備え、もう一度、自分と大切な人の命を守るための行動や備蓄品を確認しましょう。

# まちかど通信

楽しくホットなまちの話題をご紹介します

## 長岡神楽を岩手県で演舞

# 絆がかなえた芸能交流



▲剣を構える素盞鳴尊

昨年、復興支援のため、岩手県山田町の仮設住宅へ特産品を届けに行った復興山田交流会のメンバーでもある長岡神楽保存会が、9月18日、山田町の山田の秋祭りに参加し、天鈿女命と素盞鳴尊の演目を踊りました。今回は祭礼に合わせて設けられた街中の特設ステージで、町内外の郷土芸能などとともに披露されたものです。

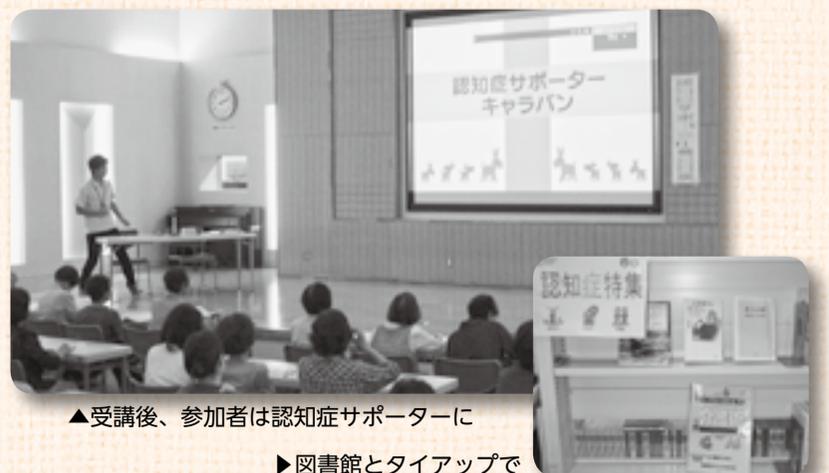
堂々たる演舞を見せた長岡神楽保存会の熱田正人さんは、「ご縁があり、山田町で自分たちの神楽を奉納できたことに感慨深い思いでいっぱいです」と話してくれました。

## 認知症サポーター養成公開講座

# 正しい理解が第一歩

認知症サポーター養成公開講座が9月16日、小見川市民センターいぶき館で開催され、37人の受講者が認知症サポーターの役割などを学びました。また、佐原中央図書館・小見川図書館では、認知症に関する書籍の特設コーナーを9月30日まで開設しました。

講座では、認知症の予防方法のほか、認知症の人のとる行動や心の状態などもショートドラマやクイズ形式でわかりやすく解説。参加者からは「これから図書館でいい本がないか見ていきます」と、講座をきっかけに認知症に対する理解をさらに深めようと意欲的な声が聞かれました。



▲受講後、参加者は認知症サポーターに

▶図書館とタイアップで

## 小野川に下座舟

### 佐原囃子と町並みのハーモニー

9月11日・18日・19日・25日の4日間、小野川で佐原囃子を演奏する下座連を乗せた下座舟が運航されました。19日は下座連「佐原囃子連中」が担当し、佐原の歴史的な町並みに佐原囃子の音色を響かせながら、小野川をゆっくりと舟で進みました。



▲日々磨かれた技が披露され

観光に訪れていた見物客は「音色に誘われて来てみたら舟で演奏していてビックリしました。風情があっていいですね」と話し、思いがけず遭遇した小江戸佐原のおもてなしを楽しんでいました。

## 水の郷さわら創業祭

### “コソ” はそうっと優しく

9月27日・28日、秋の味覚を求めて水の郷さわらに、たくさんの方が訪れました。ハズレ無しのガラポン大抽選会は不動の人気ですが、新米やフルーツなどの試食や各種イベントも盛況



▲ゆっくり確実にお米をすくう

で、お米すくい取り大会は、両手いっぱいにくっつけた分が1回100円で購入できるチャンス。足を止めたご夫婦のうち旦那さんが、「手が大きくないけど大丈夫かな？」と心配しながらも慎重に挑むと、思いがけない量がすくえて、これには見守っていた奥さんから称賛されていました。

## 佐原中央図書館 防犯訓練

### 市民の憩いの場を守るために

9月26日、香取警察署の協力の下、佐原中央図書館で防犯訓練が行われました。訓練は、刃物を持った不審者が侵入するなどの4パターンの想定で実施され、参加した職員たちは突如起こる緊迫した状況に対処しようと、緊張感を持って訓練に取り組みました。



▲腕をつかまれたらアイーンです！

不審者役を務めた柴野警部補からは状況に応じた対処法と「利用者の安全を第一に、危険を感じたらすぐに警察を呼んでください」と緊急時の心構えがアドバイスされ、訓練後には、いざという時のため、さす又の使い方や体さばきなど、自分たちの身を守る方法も学びました。



ねえね、にいにだあ〜いすき♡

すずき そら  
鈴木 大空くん  
1歳9カ月(大倉)

パパ 一雄さん ママ 智恵子さん

## みて見て Lovely Kids of Katori うちの子



アンパンマン大好き☆♪  
パワフルボーイ♡

あらかわ えいと  
荒川 瑛斗くん  
1歳9カ月(牧野)

パパ 悟さん ママ 輝美さん



元気にのびのびと育ててね♪

すずき けいた  
鈴木 啓太くん  
1歳9カ月(沢)

パパ 優司さん ママ くららさん



にいにアンパンマンが  
大好き♡おてんば娘。

きうち さくら  
木内 咲良ちゃん  
1歳9カ月(野田)

パパ 雅貴さん ママ 真由美さん



電車カンカン大好き!  
やんちゃ息子です☆

かねさか いちご  
金坂 一護くん  
1歳9カ月(大倉)

パパ 敬二さん ママ 幸江さん

## 小見川総合病院だより vol.3

香取市東庄町病院組合が運営している国保小見川総合病院の診療内容をシリーズでお届けします。

### 失明を防ぐため

#### 糖尿病が原因の目の異常

国内での糖尿病患者数は約950万人、予備軍を含めると約2,050万人です。糖尿病には腎臓・神経そして目に現れる三大合併症があります。糖尿病患者の約40%は目に現れる合併症である糖尿病網膜症を発症しているといわれています。

血糖値の高い状態では、血管に多くの負担がかかるため血流が悪くなります。細かい血管が密集している網膜はその影響をとっても受けやすく、血管の異常から目の機能に障害が起きることを糖尿病網膜症といいます。病気は徐々に進行していきますが、怖いのは、かなり進行しても視力低下などの自覚症状が、ほとんどないことです。糖尿病を放置していると、ある日突然、目が見えなくなることもあり得ます。



視能訓練士 眼科係長  
木戸岡 喜恵

#### 進行状況ごとに異なる治療

眼科では屈折・眼圧・視力・瞳孔を意図的に広げる薬(散瞳薬)を使用する眼底検査を行います。検査後は3、4時間のあいだ運転ができなくなります。また、網膜症の進行状況により、特殊な光を当てると蛍光を発する薬(造影剤)を使用して蛍光眼底撮影を行います。撮影によって網膜の血液の流れなどを確認し、必要があれば、網膜症の進行を止める目的でレーザー光凝固術を行います。網膜症が進行して硝子体内に出血を起こし引かない場合や、網膜剥離を起こした場合は本人と相談し、硝子体手術ができる大きな病院へ紹介する場合があります。

#### 定期検診が大切

糖尿病・糖尿病網膜症では定期的な検診がとても大切です。いきなり失明間近、という状態にならないために、糖尿病眼手帳を使って内科と眼科を定期受診しましょう。